

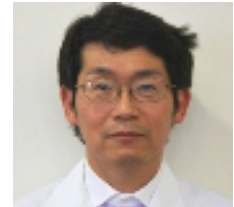
# こころだより 2012夏号



編集 広報委員会  
発行 山口県立こころの医療センター  
山口県宇部市東岐波4004-2  
Tel. 0836-58-2370 (代表)

## 『日本家族研究・家族療法学会第29回大会をお引き受けして』

副院長 加来 洋一



さる6月1～3日、日本家族研究・家族療法学会の第29回の年次大会が、当院を事務局において、山口県総合保健会館で開催されました。県の内外から約460名の参加者があり、企画・接遇についても学会の評議員から高い評価をいただきました。同学会は会員数が約2000人、精神科や小児科の医療、学校教育、ソーシャルワーク、司法、福祉など、家族支援に携わる専門職の方々で会員は構成されています。公益性のたかい学会で、昨年第28回年次大会も静岡県立こころの医療センターを事務局に開催されています。

今回の大会は「家族の未来 支援者の現在」をテーマにして、家族の支援に携わっている様々な専門領域の方々に、その支援の方法の教え方や学び方をディスカッションしていただく大会企画シンポジウムを企画しました。また、東日本大震災から約1年3ヶ月たった現在、被災地の現状の報告と学会として可能な支援についてのシンポジウムも開催されました。

山口県は本邦の人口の高齢化、少子化社会の最先端に位置するといえるかもしれません。そのような本県の現状のなかで、公的精神科病院の当院に事務局において上記のような大会を運営・主催することの意義は、十分に大きかったと思われます。

### 病院理念

県民の心の健康を支える質の高い医療の提供

### 基本方針

- 1 急性期を中心とする医療
- 2 人権を尊重する医療
- 3 患者・家族と共に歩む医療
- 4 社会復帰を促進する医療
- 5 地域社会と連携する医療
- の実践

### 患者さんの権利

当院職員は、患者さんの権利と意志を尊重して、満足度の高い医療を行うために最大限の努力を致します。患者の皆様が診察を受けられるにあたって、以下の権利が保証されています。

- 1 ひとりの人間として、人格や価値観を尊重される権利があります。
- 2 良質で公平な医療を受ける権利があります。
- 3 納得できる十分な説明と必要な情報を受けた上で、治療方法などを治療者と相談しながら自らの意志で選択する権利があります。
- 4 ご自分の診療記録の開示と説明を求める権利があります。
- 5 医療機関を選択し変更する権利があります。また、別の医師の意見（セカンド・オピニオン）を受ける権利があります。
- 6 個人情報およびプライバシーが守られる権利があります。
- 7 処遇や治療について不服の場合は、処遇の改善や退院を請求する権利があります。

# 日本家族研究・家族療法学会 第29回 山口大会 を開催しました

地域連携室 臨床心理士グループリーダー 桑本雅量  
(日本家族研究・家族療法学会 第29回山口大会 事務局長)



児島達美先生による基調講演

去る平成24年6月1日(金)～3日(日)、当院の引き受けにて日本家族研究・家族療法学会第29回山口大会を開催いたしました。北は北海道から南は沖縄まで、全国からおよそ460名の皆様にご参加いただきました。紙面を借りまして、参加者および関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

学術大会では『家族の未来 支援者の現在(いま)』というテーマのもと、山口県総合保健会館にて大会企画や研究発表等が行われ、活発な議論がなされました。

本大会は身近な存在である「家族」について、家族支援の初学者とベテラン双方が学び合う場として企画しましたが、この大会での知見は専門家のみならず、家族支援という形で地域の皆様へ還元されるものと考えております。

以下に簡単ですが大会の内容をご紹介します。



大会企画  
『牧原浩 みずからを語る』



東日本大震災関連シンポジウム



一般演題

## 大会企画 『牧原浩、みずからを語る』

語り手：牧原浩(大会顧問/小郡まきはら病院)

聞き手：加登田恵子(大会長/山口県立大学)

日本の家族療法を黎明期(れいめいき)から支えて来られた牧原浩氏より、氏の臨床家としての生き方と家族療法の歴史が重なり合う意義深いお話を伺うことができました。



ランチョンセミナーⅡ『養育環境とうつ病』  
山口大学医学部教授 渡邊義文先生

## 大会企画シンポジウムⅠ 『家族療法 どう学び、どう使う?』

小児科医、看護師、臨床心理士、養護教諭、ソーシャルワーカー、そして大学院で家族療法を学んでいる大学院生という、異なる領域で家族支援に携わっている6人のシンポジストによる発表があり、多領域に渡る家族支援の学び方と使い方について議論されました。

## 大会企画シンポジウムⅡ 『家族療法 どう教え、何を伝える?』

福祉、看護、心理の各領域で、家族支援や家族療法を教えている4人のシンポジストによる発表があり、多領域に渡る家族支援の教育について実際的、本質的な議論がなされました。



ワークショップ2  
『家族療法入門パート2』

## 東日本大震災関連シンポジウム

本シンポジウムでは被災地に居住しながら、被災者とその家族の支援に携わっている3人のシンポジストより、被災地の家族や家族支援の現在について報告があり、議論がなされました。

参加者からは「家族を支援する上での具体的な技法を学ぶことができました」、「学校・病院・福祉等他職種の方の話を聞くことができ、自分の専門性を改めて考え直すきっかけともなりました。」などのご感想をいただきました。

## 看護の日のイベントを開催しました

ナイチンゲールの誕生日である5月12日の「看護の日」にちなんで、こころの医療センターでは毎年恒例の「看護の日イベント」を5月10日（木）に開催しました。

今年は、デイケア講師としてもお世話になっています、クラリネット演奏者奥嶋明子先生をお招きしてのクラリネット演奏会や、患者さんによる似顔絵、川柳などの展覧会を開催しました。

演奏会には、患者さんやご家族など多くの方々にご参加いただき、優雅なひとときをご一緒することができました。



## 病院見学会を開催しました

実際の医療現場に触れて当院に興味を持ってもらおうと5月27日（日）に、看護学生や就職希望の方々を対象とした病院見学会を開催しました。

見学会では、入院棟など院内施設を回ったほか、病院の概要や研修課程などの説明に耳を傾けていただきました。

参加者からは、「現場の音が聞けてよかった」「研修体制が確立している」「相談窓口などのサポート体制がしっかりしている」「セキュリティがすごい」などのたくさんの感想をいただきました。



なお、地方独立行政法人山口県立病院機構では平成25年4月1日採用の看護職員を募集しています。

- 募集人数 助産師1名程度、看護師40名程度
- 試験日 第1次試験 平成24年7月29日（日）  
第2次試験 平成24年8月19日（日）または8月20日（月）
- 受付期間 平成24年7月13日（金）まで

詳しくは、山口県立病院機構本部事務局のホームページ (<http://ypho.jp/2012/05/244.html>) をご覧ください。また、当院事務窓口でも受験案内・受験申込書をお配りしております。

## 病院対抗卓球大会に参加しました

6/5 火曜日、宇部市俵田翁記念体育館で病院対抗卓球大会が開催されました。宇部市内の8つの病院からチームが出場し、団体戦と個人戦を競い合いました。

当院からは11名が試合に参加して熱戦を繰りひろげ、団体戦は残念ながら6位でしたが、個人戦では当院選手が女子の部3位になりました。

選手・応援が一体となり、大いに盛り上がっていました。他病院の方たちとのよい交流の機会をもつことができました。



## こころの医療センター夏祭り開催日決定！！

暑い夏がやってきました。今年もこころの医療センター恒例の夏祭りを8月2日（木）に開催することとなりました。当日は金魚すくいやかき氷などを企画しております。

患者さん、ご家族、地域の方々と共に楽しいひとときを過ごしたいと思っています。職員一同、皆様のお越しをお待ちしております。

日時 平成24年8月2日（木） 18:00~20:00  
場所 山口県立こころの医療センター 体育館

# 病棟増築工事のお知らせ No.1

今年の3月より、こころの医療センターでは、旧グラウンドにおいて医療観察法病棟の増築工事に着手しています。地域の皆様には、広報誌「こころだより」を通じて工事の状況などお知らせしていきます。

工事期間中は、工事車両の運転マナーの徹底、安全運転に留意し、交通事故防止に努めます。また、安全面や騒音、ゴミの飛散などについて十分に配慮していきますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 1. 主な工事スケジュール

- ①医療観察法病棟新築工事 : 平成24年2月21日～平成25年2月28日(施工中)
- ②医療観察法病棟機械設備工事 : 平成24年3月16日～平成25年2月28日(施工中)
- ③医療観察法病棟電気設備工事 : 平成24年7月～平成25年2月28日(予定)

## 2. 工事進捗状況(平成24年6月22日現在)

4、5月で基礎工事が完了し、鉄筋型枠組立て工事を施工しています。今後コンクリート打設工事を実施して、9月末までを予定し外部躯体が出来上がっていきます。



※写真：平成24年6月22日現在

### ★工事概要

鉄筋コンクリート造り  
 地下1階、地上2階(病室16床)  
 延床面積：1,694.45㎡  
 建築面積：1,224.35㎡

☆ご不明な点やご意見などありましたら、  
 下記工事担当までご連絡ください。



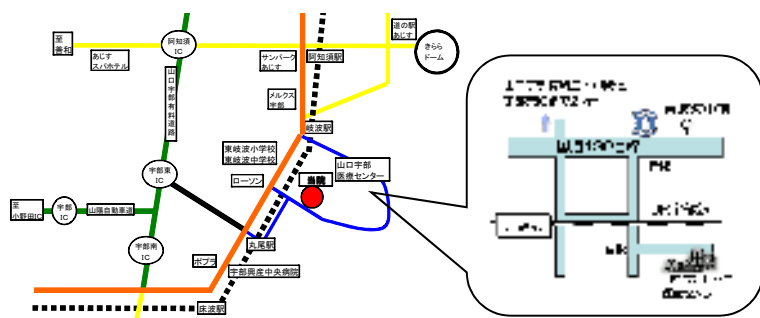
工事担当  
 事務部：大玉、田代  
 TEL 58-2370

## 診 療 の ご 案 内

外来診察担当医師				専門外来	
	初診	一診	二診		
月	兼行浩史・角田武久	磯村 信治	藤田 実	児童思春期外来	火…村田 水…加来 金…青島
火	村田 由紀	河合 宏治		物忘れ外来	水…中山
水		村田 由紀	新造 竜也	高次脳機能外来	水(第1・3)…兼行
木	藤田実・新造竜也	兼行 浩史	角田 武久	依存症外来	木…藤田
金	磯村 信治	藤田 実	加来 洋一		

一般外来・専門外来とも予約制となっております。予めお電話でご予約されてご来院ください。

### 交通アクセスのご案内



### 山口県立こころの医療センター

〒755-0241  
 山口県宇部市東岐波 4004-2  
 TEL:0836-58-2370 (代表)  
 :0836-58-2327 (外来直通)  
 FAX:0836-58-6503  
 URL:<http://www.y-kokoro.jp/>